

目標達成計画

事業所名：グループホーム 北海ハウス二番館

作成日：令和 6 年 12 月 23 日

市町村受理日：令和 6 年 12 月 23 日

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に 要する期間
1	36	会議や研修でスピーチロックや、適切な言葉かけについて何度も話し合いを重ねているが、なかなか無くなっていない	介護の基本である、1人1人の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねる様な言葉かけを、いつ、いかなる場合も職員全員がしない事を徹底する	身体拘束や虐待・スピーチロック、接遇や感情のコントロール等の研修を強化し、職員同士でもお互いに声を掛け合って職員全員の意識を高めていく	1年
2	35	夜間を想定して避難訓練は年に3～4回を目標に実施しているが、職員も入居者も訓練に慣れが出て来て、臨場感が薄れていると共に、入居者のADLも年々低下してきている為、訓練に時間が掛かる様になってきている	各入居者の変化するADLを常に把握し、適切な介助方法を身に付け、避難訓練は、万が一の時に焦らず、安全に避難する為の大事な準備と再認識し、常に臨場感を持って取り組む	適切に安全に避難誘導が出来る為には、両フロアの職員が入居者全員のADLを把握して、その方に適した介助方法を知っておく必要がある為、常に情報の交換・共有を行って、訓練の際には臨場感を持って取り組んでいく	1年
3	4	推進会議の議事録は会議後に作成して、ご家族や関係者に送付をしていたが、開催時の資料は手元のメモのみで、口頭で報告を行っていた	会議の開催時に、議事や要旨を簡潔に書面にして、s参加する委員の皆さんに渡して、より内容も伝えやすく、分かりやすい会議していく	早速次回の会議(1月)からレジメを作成して、職員・入居者の入退状況、行事、事故報告、取り組み等を記載した資料を作成し、その内容に捕捉をしながら会議を進めていける様に取り組んでいく	1ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。